

令和4年第1回定例会 提出議案とその結果(つづき)

(賛成：○ 反対：× 棄権：棄 欠席：欠)

議案番号	件名	議席番号	議決結果	議員																				
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
第31号議案	令和4年度本庄市後期高齢者医療特別会計予算 【予算額：9億6660万2000円】		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第32号議案	令和4年度本庄市水道事業会計予算 【収益的収入予定額：16億2367万円、収益的支出予定額：16億213万6000円、資本的収入予定額：2億735万8000円、資本的支出予定額：9億6699万6000円】		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第33号議案	令和4年度本庄市下水道事業会計予算 【収益的収入予定額：21億5225万7000円、収益的支出予定額：19億8019万5000円、資本的収入予定額：15億596万7000円、資本的支出予定額：19億1742万5000円】		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第34号追加議案	本庄市副市長の選任につき同意を求めることについて ・地方自治法第162条の規定により、本庄市副市長として、山下部勝氏を選任したいので、議会の同意を求めるもの		原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第35号追加議案	本庄市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、本庄市教育委員会教育長として下野戸陽子氏を任命したいので、議会の同意を求めるもの		原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第36号追加議案	令和3年度本庄市一般会計補正予算(第14号)		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第37号追加議案	令和4年度本庄市一般会計補正予算(第1号) ・第4弾として、令和4年7月1日から8月31日まで、キャッシュレス決済によるボーナス還元キャンペーンを実施するなど歳入歳出それぞれ3億1252万1000円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ291億5952万1000円とするもの		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	議第1号議案 ロシアによるウクライナへの侵攻に断固抗議する決議【P13】		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議長は可否同数の場合のみ採決に参加します。

市長提出議案

議員提出議案

建設産業常任委員会

委員長 豊子 代子 雅子 富司
 副委員長 山田 康博
 委員 山田 山堀 山口 伊代 山口 伊代 山口 伊代 山口 伊代

3月7日・8日の2日間にわたり、委員会を開催し、付託議案11件を慎重審査しました。主な質疑の内容は次のとおりです。

○令和4年度本庄市一般会計予算

問 本庄駅北口駅前街区整備等事業化検討支援業務について、懇談会など市民の意見を聞くタイミングがあるのでしようか。

答 業務を進めていく過程で、市民の皆様との意見交換の場等を計画する予定です。頻度や形式は事業者と調整を図っていきたくと考えています。ご意見を広く集め、実効性の高いものにしていきたくと考えています。

問 アロック塀等除却補助金は新しい事業ですが、4年前には多くの職員で危ないところをチェックしたと思えます。広報して受け付けるだけではなく、まだ直していない危ない箇所は早くやってもらえるように回るのでしようか。

答 補助金の申出があった場合には必ず現地に行き危険の度合いの基準に従って確認するとともに、過去に苦情があったところ等も把握しておりますので、積極的に現場をチェックして、安全となるように啓発を進めたいと考えています。

問 マリーゴールドの丘イルミネーションについて、テーマ等は実行委員会が決めるようですが、丸いドーム(スノードーム)は今後も位置を固定で行うのでしようか。

答 実行委員会形式に移行し、民間のアイデアに期待するところですので、位置を移動した上での効果的なディスプレイもあり得ると考えています。

○本庄市産業振興条例

問 産業振興に関する計画策定にはどのような方が携わるのでしようか。

答 条例策定時は、埼玉県中小企業家同友会、本庄商工会議所、児玉商工会、埼玉ひびきの農業協同組合、児玉工業団地工業会等にご協力いただきましたが、計画策定の詳細は今後さらに詰めていきたくと考えています。



イルミネーションの様子

総務常任委員会

委員長 静子
 副委員長 道雄
 委員 門倉 健司 高志一 美清
 小賀 野 高 伸 和
 小巴 瀬 橋 早野

参加も含め、ほぼ毎日稼働するような状況になると考えています。



3月3日・4日の2日間にわたり、委員会を開催し、付託議案10件を慎重審査しました。主な内容及び質疑は次のとおりです。

○本庄市手数料条例の一部改正

問 証明等のコンビニ交付の料金を据え置いて、窓口交付を値上げすることになりますが、コンビニ交付のほうを値下げする検討はなかったのですか。

答 マイナンバーカードの普及を図るため、窓口交付手数料と差異を設け、コンビニ交付を150円に据え置くと考えていましたので、これをさらに値下げする案はありませんでした。

○令和4年度本庄市一般会計予算

問 はにぼんのラッピングカーを購入しますが、その後に維持管理費等がかかるので、単に買っただけにならないように、費用対効果考えたほうがよいのではないのでしようか。

答 はにぼんプラザで常時利用しますので、駐車してあるところも見ていただけ、また、職員の本庁舎までの日々の往復や、用事があれば市内を巡ります。アフターコロナで今後招待される様々なイベントに積極的に参加するために購入しますので、土日のイベント

問 庁舎電話交換機設備通話録音装置設置業務委託料957万円について説明してください。

答 市民との通話でのやり取りの中で、説明を「言った」「言わない」という事実も生じていることから、品質向上のため本庁舎において通話録音装置を設置します。

〈予算計上された事業の一部〉
 広報事業【市政情報発信業務委託】
 地域コミュニティ放送「ほんじょうFM」を活用して、市政情報を広く多角的に発信するための定時放送等に必要業務委託料403万5000円が計上されています。

厚生文教常任委員会

委員長 規之
 副委員長 裕之 志代 亮 男 猛
 委員 矢野 長 裕 弘 益 英 光
 副委員長 田林 田沼 小 栗 倉 内 柿 林

3月3日・4日の2日間にわたり、委員会を開催し、付託議案9件を慎重審査しました。主な質疑の内容は次のとおりです。

○令和3年度本庄市一般会計補正予算(第13号)

問 債務負担行為の予防接種業務委託の予算には、HPVワクチンの積極的勧奨の期間ではなかった方たちに対する接種の案内などは含まれているのか。

答 実施方法などの詳細が国から示されていないため、この予算には含まれていません。決まりましたら補正等で対応したいと考えています。

○令和4年度本庄市一般会計予算

問 湯かっこを使った水泳学習が行われるとのことですが、なぜ本庄西小学校の児童を対象としたのか。また、湯かっこでの水泳学習は夏の期間だけなのか、1年を通して行うのか。

答 試行的に行う理由として、クラス数が全学年2学級であり、市内小学校の平均的なクラス数、児童数であること、また湯かっこへの距離も平均的な位置にあることから本庄西小学校としたものです。期間は、5月から秋ぐら



本庄早稲田の杜ミュージアム展示室(左奥モニターで映像を上映)

問 本庄早稲田の杜ミュージアムの展示映像に、児童向けの映像を制作し、追加するという説明がありました。その詳細について伺います。

答 来館者の方にお子さんも多く、子供向けの映像があったらいいというお声をいただいたことから、現在上映している「本庄の歴史」などの映像資料を用いて、子供向けに作り替えた映像を新たに追加します。イラストや本庄市マスコット「はにぼん」を活用するなどして、子供たちにも受け入れやすい映像コンテンツにしたいと考えています。

17号バイパス及び幹線道路

整備対策特別委員会

委員 長 林 猛
副委員 長 野間 規
委員 矢野 裕之
委員 田賀 弘
委員 栗賀 健
委員 小内 英
委員 山巴 高
委員 林 志司
委員 田賀 亮
委員 栗賀 豊
委員 小内 志司
委員 山巴 高富

本特別委員会は、以前から本庄市議会に設置され、継続して活動しています。改選後の今定例会においても、改めて設置されました。

3月10日に本特別委員会を開催し、国道17号バイパスや、県道花園本庄線をはじめとする市内を通る幹線道路の現状について確認しました。

国道17号バイパス（本庄道路）は、深谷市岡から高崎市新町までの延長13.1kmのバイパスです。現在、国道462号から高崎市新町までの延長7kmの区間について整備が進められています。神流川橋は令和4年内の暫定二車線の供用開始に向け架替工事が行われています。



新たな神流川橋
(埼玉県側から撮影)

市内においても、地盤改良や機能補償道路、調整池に関する工事が行われています。沼和田地区では国道17号バイパスが国道462号を立体交差により越えるため、市道がバイパスの下を通行できるように箱形函渠を設置する工事が行われています。



市道第1305号線箱型函渠
(沼和田地内)

県道花園本庄線は、市内では、県道本庄寄居線から深谷市の市境までの1.2kmの区間（カミケンシルクドール南側を通り、小山川を渡る道路）で、道路と橋梁の工事が行われています。本特別委員会は、今後も国道17号バイパスについては、整備促進のため県への要望活動、幹線道路については今後の整備に向けての調査研究等の活動を実施していきます。

交通政策及び観光政策

特別委員会

委員 長 伸 一
副委員 長 道 雄
委員 倉 益
委員 倉 康
委員 倉 静
委員 倉 平
委員 倉 綾
委員 倉 光
委員 倉 和
委員 倉 美
委員 倉 清
委員 倉 高
委員 倉 早

本特別委員会は、改選前の令和3年6月に新たに設置された特別委員会であり、改選後の今定例会において、改めて設置されました。

3月11日に本特別委員会を開催しました。委員の共通認識を深めるため、改選前の議会における特別委員会の活動内容について確認し、それらを踏まえ、本特別委員会の今後の活動の方向性について協議しました。



SL等の運行を要望
(写真はイメージ)

活動の方向性として、本庄駅、児玉駅、本庄早稲田駅の3駅を中心に、安全で快適な通勤・通学環境の創出をはじめ、子育て世代を含む定住者の増加を図り、にぎわいのある地域社会の実現に取り組む必要があるため、長期的



山車とみこし
(改元奉祝の集い/令和元年5月1日)

な視点を持つて、JR東日本に対して要望活動などを継続して実施していくこととしました。

なお、要望活動は、コロナ後の時代を見据えて、本庄駅、本庄早稲田駅への列車の停車本数の増加、JR八高線におけるサイクルトレインやSL等の臨時列車の運行、JR高崎線における15両編成車両の運行を籠原駅以北まで延伸などの内容で実施してきています。

さらに、観光面での活動の方向性として、お祭りなど本庄市の観光について、多くの方知って、見ていただくよう観光拡大の取り組みについて、調査研究をしていくこととしました。